

演 題： 豚の全身性腫瘍

機 関 名： 千葉県南総食肉衛生検査所

氏 名： 市原 茜

動 物 名： 豚 品種： LW 性別： 雌 年齢： 不明(繁殖豚)

病 歴： 特になし。

生体所見： 削瘦し、腹囲膨満する。

内臓所見： 胃体部粘膜面にうずらの卵大の白色腫瘍が存在し、断面は乳白色充実性で一部に壊死があった。腸間膜リンパ節は、小児頭大～手掌大に腫大し、断面は充実性であった。脾臓漿膜面に7mm大の白色結節がみられ、横隔膜漿膜面に同様の白色結節が複数みられた。十二指腸漿膜面に帯状白色腫瘍をみとめ、空回腸漿膜面に鶏卵大～クルミ大の赤色及び白色腫瘍が散在した。肝臓にはビー玉大の白色結節をみとめ、腎臓には赤色及び白色結節が密発した。卵巣は不整形を呈した。

組織所見： 胃体部粘膜面白色腫瘍部に、やや大型で不整形、淡明な核、核小体を複数持ち、細胞質の乏しい異型リンパ球様腫瘍細胞のびまん性増殖像を認め、分裂像およびスターリースカイ像もみられた。胃粘膜固有層から一部粘膜下組織にまで同様の腫瘍細胞が浸潤していた。腸間膜リンパ節および卵巣の固有構造は消失し、同様の異型リンパ球様腫瘍細胞のび慢性増殖を認めた。脾臓漿膜面には同様の腫瘍細胞塊が付着していた。また、横隔膜、肝臓、腎臓結節部および十二指腸腫瘍部にも同様の腫瘍細胞がびまん性に増殖し、周囲の組織に浸潤していた。腫瘍細胞は免疫染色でCD79 $\alpha$ 抗体(HM57:ニチレイ)陽性、抗CD3抗体(F7.2.38:Dako)陰性を示した。

固定方法： 10%中性緩衝ホルマリン

切り出し部位：



行政処分： 全部廃棄（全身性腫瘍）

組織診断名： 豚の胃粘膜にみられたB細胞性リンパ腫

疾病診断名： 豚の白血病